

管理番号	監査対象/テーマ	指摘/意見	指摘/意見の観点	項目	報告書ページ	主な内容	・改善の状況 ・意見を受けての考え方、対応状況	措置等対応状況の区分	所管課	部局
1	動物愛護ふれあいセンター	指摘	合規性	庁内便による現金の送付	106	<p>【現状及び課題】 動物愛護ふれあいセンターとウェルネス柏の間では、現金の輸送方法として公金輸送の手段が整備されていない。そのため、同センターで徴収した畜犬登録手数料等の現金は庁内便によりウェルネス柏に送付されている。</p> <p>【改善提案】 公金輸送のような正式な輸送方法とはいえない庁内便にて現金を送付することは避けるべきであり、原則として、近隣の金融機関の預金口座へ入金すべきである。</p>	前日分の手数料等の現金を鍵つきのアタッシュケースに収納して鍵つきの引き出しに保管したのち、翌日近隣の金融機関へ入金するようにいたしました。	措置等を講じた	動物愛護ふれあいセンター	保健所
2	地域健康づくり課	指摘	合規性	ママパパパッケージングにおける実習費の管理方法について	130	<p>【現状及び課題】 実習費の徴収時には、徴収者と別の職員が参加人数と金額を確認しているとのことであるが、それを裏付ける根拠資料は作成していない。 また、本事業では釣銭が用意されていない。参加者に対して釣銭を生じさせないよう案内はしているものの、600円という実習費は、釣銭を必要とする参加者も現れてもやむをえない金額である。このような状況は、職員が私費で立替を行うといった不適切な資金管理を行う誘因になる。</p> <p>【改善提案】 職員が一時的にでも金銭を預かるような状況が存在する場合は、不正の防止の観点から統制の仕組みを構築することが重要である。他の事業において、今後同じように現場で資金徴収を行うことも想定されるため、資金管理の方法については、課内で方針を定め、統一的、継続的な対応を期待されたい。</p>	実習費の徴収に際して、複数の職員が金銭の取受と確認作業を行うように変更しました。それに伴い、現金取扱簿も取り扱い担当者の押印欄を2名に増やしました。また、釣銭資金の請求を会計管理者に対して行い、高額紙幣の場合も対応可能な体制を整えました。 今後、他の事業でも金銭の受け渡しが発生した場合は、上記のとおり統一して対応をします。	措置等を講じた	地域健康づくり課	保健所
3	衛生検査課	指摘	有効性	検査使用料の定期的な見直しについて	170	<p>【現状及び課題】 飲用井戸水の検査手数料は、各市において独自に定めることができる。そのため、検査料については、受益者負担の観点からの検討が必要であるが、本件飲用井戸水質検査の検査手数料は、平成22年の条例制定以降、検査料の見直しを行った事実は確認できなかった。</p> <p>【改善提案】 検査料の見直しは受益者負担の適正化基準で求められており、当該水質検査の検査手数料の見直しを今後定期的にも実施すべきである。</p>	手数料の見直しについては、それが適正な金額かどうかの調査を毎年度行い、必要な見直しを実施します。 調査にあたっては、受益者負担の適正化基準に基づき算定した受益者負担額と収入の状況を比較調査するとともに、民間事業者や近隣市等の料金等の調査も実施することで、市の役割についても十分検討することとします。	措置等を講じた	衛生検査課	保健所
4	備品及び手元資産の管理	指摘	合規性	オートレフラクトメータ	196	<p>【現状及び課題】 シールの上から、番号を上書きしているため、実査対象資産かどうか不明であった。</p> <p>【改善提案】 適切な資産管理を行うために、正しいシールを貼付することが求められる。また、番号の上書きを行うと現物確認の際に照合できないため、避けるべきである。</p>	実査終了後に正しい備品番号を記したシールを貼付しました。	措置等を講じた	地域健康づくり課	保健所
5	備品及び手元資産の管理	指摘	合規性	倒像鏡	196	<p>【現状及び課題】 ハロゲンBS-2倒像鏡という資産はあったものの、シールが貼付されておらず、現物かどうか確認できなかった。</p> <p>【改善提案】 適切な資産管理を行うために、正しいシールを貼付することが求められる。</p>	実査終了後に正しい備品番号を記したシールを貼付しました。	措置等を講じた	地域健康づくり課	保健所
6	備品及び手元資産の管理	指摘	合規性	幼児食(3~5才児)献立例模型	196	<p>【現状及び課題】 他の資産と一式で登録されており、現物かどうか確認できなかった。</p> <p>【改善提案】 対象資産を明確にするために、分離・処分可能な単位毎にシールを貼り、管理を行うべきである。</p>	登録されている備品番号と枝番を記したシールを作成し、個々の模型ごとにシールを貼付しました。	措置等を講じた	地域健康づくり課	保健所
7	備品及び手元資産の管理	指摘	合規性	薬品棚	197	<p>【現状及び課題】 薬品棚は6つに分かれているものの、台帳登録単位は1つ、備品シールも1つしかなかった。</p> <p>【改善提案】 対象資産を明確にするために、分離・処分可能な単位毎にシールを貼り、管理を行うべきである。</p>	平成29年3月2日に6つの薬品棚を1つずつ台帳登録をし、それぞれに個別の番号の備品シールを貼付しました。	措置等を講じた	保健予防課	保健所

管理番号	監査対象/テーマ	指摘/意見	指摘/意見の観点	項目	報告書ページ	主な内容	・改善の状況 ・意見を受けての考え方、対応状況	措置等対応状況の区分	所管課	部局
8	備品及び手元資産の管理	指摘	合規性	人工呼吸器一式	197	<p>【現状及び課題】 柏市医療公社へ貸付中の物品であるが、柏市医療公社との間で現物確認の取り決めがされていないため、年一回の現物確認の方法について明確となっていない。</p> <p>【改善提案】 当物品は、貸付中であるが、資産の所有権は柏市保健所にあることから、貸付先と現物確認の取り決めを行った方がよいと考えられる。</p>	平成29年3月1日に柏市人工呼吸器貸出要領を改正し、年に1回以上、両者立会いのもと現物を確認することを明記しました。	措置等を講じた	保健予防課	保健所
9	備品及び手元資産の管理	指摘	合規性	アイソレーターCIB-2000S用消耗部材	198	<p>【現状及び課題】 段ボール箱にシールが貼ってあったが、中身は既に取り出されていた。</p> <p>【改善提案】 当該備品が性質、形状等により標識を付することに適しないものでない限り、現物にシールを貼付すべきである。</p>	平成29年2月末にアイソレーター本体に備品番号シールを貼付しました。	措置等を講じた	保健予防課	保健所
10	備品及び手元資産の管理	指摘	合規性	沐浴指導用人形	199	<p>【現状及び課題】 管理シールの貼付けがされておらず、足の部分にマジックで備品番号の書き込みがあった。ただし、一部人形はマジックが水で流されていて読み取れなかった。</p> <p>【改善提案】 当該備品が性質、形状等により標識を付することに適しないものでない限り、現物にシールを貼付すべきである。</p>	備品番号を人形に直接書き込む方式を改めて、足首部分に備品番号を記入したバンドを装着する方式に変更して管理するようにしました。	措置等を講じた	地域健康づくり課	保健所
11	備品及び手元資産の管理	指摘	合規性	生化学自動分析機・動物用モニター・小動物専用X線診断装置	199	<p>【現状及び課題】 生化学自動分析機・動物用モニター・小動物専用X線診断装置について、標識（物品管理シール）が付されていないかった。</p> <p>【改善提案】 当該物品について標識（物品管理シール）を付すべきである。</p>	当該物品について、標識（物品管理シール）を付しました。	措置等を講じた	動物愛護ふれあいセンター	保健所
12	備品及び手元資産の管理	指摘	合規性	備品廃棄における柏市財務規則の遵守不徹底	200	<p>【現状及び課題】 今回廃棄処分が相当と判明した備品は、サンプルの1件を含め9件あり、いずれも破損による返納手続を行っているが、物品返納票の作成を失念し、会計課への証憑提出前に廃棄処分したものである。正規の手続きは柏市財務規則を遵守して行うべきであることから問題といえる。</p> <p>【改善提案】 柏市財務規則を遵守した廃棄手続を踏むべきである。</p>	柏市財務規則を遵守し、廃棄処分実施時に、即時に対応して正規の廃棄手続を徹底します。	措置等を講じた	成人健診課	保健所